

- レウスの2例—本邦報告58例の検討—。日腹部救急医学会誌34:147-151, 2014
- 5) 日本産科婦人科学会, 日本産科医会(編・監): 妊娠中の放射線被爆の胎児への影響についての説明は?。産婦人科診療ガイドライン—産科編2014 CQ103, pp58-61, 日本産科婦人科学会, 2014
- 6) 東口貴之ほか: 妊娠17週で発症した絞扼性イレウスの1例。日腹部救急医学会誌34:1431-1434, 2014
- 7) Perdue PW et al: Internal obstruction complicating Pregnancy. Am J Surg 164:384-388, 1992
- 8) 多賀茂樹ほか: イレウス合併妊娠の1症例。現代産婦人科59:91-94, 2010
- 9) Cox MR et al: The safety and duration of non-operative for adhesive small bowel obstruction. Aust N Z Surg 63:367-371, 1993
- 10) 西江 学ほか: 開腹歴のない妊娠5週の妊婦に発症した絞扼性イレウスの腹腔鏡下整復術の1例—本邦報告21例の検討—。日鏡外会誌16:745-750, 2011

学会案内

第31回 女性スポーツ医学研究会学術集会

当研究会は、スポーツにおける正しい医学的知識を広く啓蒙し、女性のライフサイクルにあわせた健康管理ならびにその増進を図ることを目的としています。医師、看護職、研究者、スポーツ指導者など、女性とスポーツにかかわる人であれば、どなたでも参加できます。奮ってご参加ください。

会 期 2017年12月2日(土) 13時~17時(予定)

会 場 東京慈恵会医科大学 1号館5階講堂
東京都港区西新橋3-25-8

特別講演

日本体育大学保健医療学部救急医療学科 助教 村田由香里

教育講演

日本医科大学多摩永山病院 副院長/女性診療科・産科教授 中井章人

一般演題 9月30日(土)募集締め切り

ホームページ <http://sowsm.umin.jp/index.html>

参加費 会員3,000円, 非会員4,000円(学生1,000円),
※ 事前参加申し込みは不要です

お問い合わせ先: 〒206-8512 東京都多摩市永山1-7-1
日本医科大学多摩永山病院女性診療科・産科医局内
女性スポーツ医学研究会事務局 担当 山岸絵美
TEL: 042-371-2111 FAX: 042-372-7372